

# 鳥取縣公報

縣令

昭和二十年一月十二日  
第千五百九十三號

金曜日

本報ノ大キサハ規定規格A5列

### ◇鳥取縣令第二號

昭和十八年六月鳥取縣令第三十七號鳥取縣藥品檢查規則  
中左ノ通改正シ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和二十年一月十二日

鳥取縣知事 武 島 一 義

第十四條 検査ハ第八條ニ定ムル規格並品質及乾度ニ付之  
履行ヒ繩ニ在リテハ其ノ品位ニ依リ一結束毎ニ検査等級  
ヲ決定ス。但シ第九條ノ規定ニ依リ製作ニ付許可ヲ受ケ  
タルモノニ在リテハ検査等級ヲ附セズ

第二十條 検査終了シタルトキハ票箋ニ検査ノ年月日及食  
糧検査所名ヲ記載シ検査吏員ノ認印ヲ押捺シタル上繩ニ  
在リテハ其ノ検査等級ニ應ジ様式第五號ニ依ル検査等級

證印ヲ押捺ス

第九條ノ規定ニ依リ製作ニ付許可ヲ受ケタル藥品ニ在  
リテハ様式第六號ニ依ル許可證印及検査吏員ノ認印ヲ押  
捺ス

様式第五號

検査等級證印 徑五分 肉色紫

上 (上) 並 (並)

様式第七號

消 印 徑三分 肉色紫

(消)

別表

薬工品規格標準、結束及梱包方法左ノ如シ

玉 繩

一 規格標準

品名等級	直徑	尺間	捲	長	束	備考
極細荷造繩並上	一五二七	二〇	二	一〇	一	良ク打チタ
細荷造繩同	二五二〇	三〇	三	一〇	一	元カヲ用ヒ
中荷造繩同	三〇一七	四〇	四	一〇	一	ルカヲ用ヒ
太荷造繩同	四〇一六	五〇	五	一〇	一	ニカヲ用ヒ
極太荷造繩同	五〇一〇	六〇	六	一〇	一	ルカヲ用ヒ
細堅繩同	二〇一五	二五	二	一〇	一	ニカヲ用ヒ
中堅繩同	三〇一五	三〇	三	一〇	一	ルカヲ用ヒ
太堅繩同	四〇一五	四〇	四	一〇	一	ニカヲ用ヒ
極太堅繩同	五〇一五	五〇	五	一〇	一	ルカヲ用ヒ

上トハ材料良好、綯方均整ニシテ品質良好ナルモノヲ謂フ

並トハ品質上ニ次グモノ

二 結束及梱包方法

結束ハ直徑三分五厘以下ノ繩ハ友繩(直徑四分以上ノ繩ハ直徑三分以上ノ繩)ヲ以テ中央穴ヲ通シ二廻リ三ヶ所以上ヲ緊括シ男結ビトスベシ

梱包ハ三玉ヲ重ネ充分壓搾シ直徑三分以上ノ繩ヲ以テ中央穴ヲ通シ二廻リツツ四箇所緊括シ更ニ横一ヶ所ニ本繩ニテ各縱繩ニ引掛ルコト

機械壓搾ノモノニアリテハ中央穴ヲ通サザルコトヲ得

束 繩

一 規格標準

品名等級	直徑	尺間	捲	長	束	備考
極細荷造繩並上	一五二七	二〇	二	一〇	一	尺以上
細荷造繩同	二五二〇	三〇	三	一〇	一	尺以上
中荷造繩同	三〇一七	四〇	四	一〇	一	尺以上
太荷造繩同	四〇一六	五〇	五	一〇	一	尺以上
極太荷造繩同	五〇一〇	六〇	六	一〇	一	尺以上

品名等級	直徑	尺間	捲	長	束	備考
細堅繩同	二〇一五	二五	二	一〇	一	尺以上
中堅繩同	三〇一五	三〇	三	一〇	一	尺以上
太堅繩同	四〇一五	四〇	四	一〇	一	尺以上
極太堅繩同	五〇一五	五〇	五	一〇	一	尺以上

上トハ材料良好、綯方均整ニシテ品質良好ナルモノヲ謂

一 規格標準

繩

品名等級	直徑	尺間	捲	長	束	備考
二六厚繩	二二以上	三〇	三	六	一	用途ニ依リ片割三寸以内ノ耳毛ヲ付スルコトヲ得織止ノ原則トシテ三本編止トス

並トハ品質上ニ次グモノ

二 結束及梱包方法

一把ハ横一箇所ヲ友繩(所定ノ卷數中ヨリ戻シテ結束トス)ニテ結ビ所ニ把ヲ以テ一東トシ友繩ハ直徑四分以上ノ繩ハ直徑三分以上ノ繩)ヲ以テ一廻リ横二箇所ヲ緊括シ男結ビトスベシ

梱包ハ一分五厘繩ハ五束其ノ他ノ繩ハ三束ヲ一梱トシ充分壓搾シ三分以上ノ繩ヲ以テ横二箇所ニ廻リ緊括シ男結ビトスベシ



00702

條例

鳥取縣條例第一號

鳥取縣立保健所使用材料條例第六五號中左ノ通告正シ昭和二十年一月一日ヨリ之ヲ適用ス

昭和二十年一月十二日

鳥取縣知事 武 島 一 義

- (一) 織方ハ原則トシテ打葉一本織織違一寸以内トス
- (二) 織止ハ原則トシテ三本編止トス
- (三) 二號乙及四號吹以外ノ吹モ必要ニ應ジ口繩ヲ附スルモノトス
- (四) 一號吹甲及一號吹乙ノ地莖ノ幅ハ當分ノ間二尺八寸以上ニテモ差支ナシ
- (五) 一號吹甲及一號吹乙以外ノ吹ノ地莖ノ幅ハ當分ノ間五分以内ノ廣狹ハ差支ナシ
- (六) 地莖ノ幅規格ニ適合スルモ縱目數ノ少キモノハ其ノ縱目數ヲ標示スベシ

二 結束及梱包方法

- 結束ハ十枚ヲ一束トシ直徑二分五厘以上ノ荷造繩ヲ以テ二ヶ所ヲ二廻リ充分緊括シ男結ビトスベシ
- 梱包ハ二十枚ヲ一梱トシ直徑三分五厘以上ノ繩ヲ以テ横二ヶ所ヲ充分緊括シ更ニ縱一ヶ所ヲ二本繩ニテ横繩ニ引掛ケ緊括シテ男結ビトスベシ

第一條中「設備ヲ使用セントスル者ハ」ヲ「設備ノ使用又ハ保健所ニ於テ行フ業務ニ付」ニ「納付スヘシ」ヲ「徴收ス」ニ改ム

第二條第二號中「實費」ヲ「壹圓以内」ニ改メ第二號ノ次ニ左ノ二號ヲ加フ

- 三 處置料
- 人口氣胸術 壹圓ニ付壹圓以内
- 驅微注射 壹圓ニ付拾圓以内
- 其ノ他ノ處置 壹圓ニ付貳圓以内
- 四 書料 壹枚ニ付參拾錢以内

00703

訓令

鳥取縣訓令甲第一號

警察 警察部 長  
 警察 警察署 長  
 市 町 村 長

火災警報取扱規程左ノ通定メ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和二十年一月十二日

鳥取縣知事 武 島 一 義

火災警報取扱規程

第一條 火災警報ノ取扱ハ別ニ定ムル場合ヲ除クノ外本規程ニ依ル

第二條 火災ノ豫防警戒ニ關シテハ左ノ種別ニ依リ火災警報ヲ發ス

- イ、普通火災警報
- 濕度五〇乃至四五%ニシテ風速七米ヲ超ユル見込ノト
- キ又ハ濕度四五乃至三五%ナル見込ノトキ
- ロ、特別火災警報

濕度四五乃至三五%ニシテ風速七米ヲ超ユル見込ノトキ又ハ濕度三五%以下ノ見込ノトキ

第三條 警察部長ハ左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ火災警報ヲ發令ス

一 米子測候所 鳥取測候所ヨリ火災注意報、暴風警報ノ通報ヲ受ケタルトキ

二 火災季節、早敷時其ノ他測候所ヨリ氣象特報ノ通報ヲ受ケ火災豫防上必要アリト認ムルトキ

第四條 警察部長ハ測候所ヨリ火災注意報又ハ暴風警報解除ノ通報ヲ受ケタルトキ若ハ火災警報ノ必要ナシト認ムルトキハ之ヲ解除ヲ爲スベシ

第五條 火災警報ノ傳達系統ハ別表ニ依ルモノトス

第六條 警察署長火災警報ヲ受ケタル時ハ概ネ左ノ各號ニ依リ火災豫防ニ任スルモノトス

- 一 警察官ノ非番員若ハ必要ナル人員ヲ召集シ又ハ自發參集セシメ區内ノ巡邏見張警戒ヲ實施スルコト
- 二 警防團ニ對シ火災特別警戒ノ實施ヲ命スルコト
- 三 隣組、家庭、學校、工場、事業場等ニ對スル警報ノ

徹底及火氣使用ノ取締並一般指導ヲ強化スルコト  
 四 巡查派出所、駐在所ニ火災警報發令ヲ揭示シ警報ノ傳達徹底ニ務ムルコト

第七條 市町村長火災警報ノ傳達ヲ受ケタルトキハ左ノ要領ニ依リ火氣取締ノ徹底ヲ期スルモノトス

一 町内長(部落會長)ヲシテ各隣組毎一回覽板ノ回付其ノ他ノ方法ニ依リ之ヲ周知セシメ且家庭ニ於テ防火用水、防火用具ノ整備ヲナサシムルコト

二 速ニ林野從業者ニ之ヲ傳達シ山林火入野火焚火ノ中止等特ニ林野ニ於ケル火氣取扱ニ注意セシムルコト

三 學校其ノ他必要ト認ムル會社、工場、鑛山等ニ之ヲ傳達シ火氣取扱ニ注意セシムルト共ニ豫防警戒ヲ一層嚴重ナラシムルコト

四 火災警報發令中市町村役場警防團詰所其ノ他衆目ヲ惹キ易キ箇所ニ別記様式ノ火災警報旗ヲ掲出スルコト

第八條 警防團長火災警報ノ傳達ヲ受ケタルトキハ前條各號ノ實施ニ協力スルノ外左ノ各號ニ依リ火災ノ豫防ニ努ムルモノトス

一 必要ナル人員ヲ召集シ又ハ狀況ニ依リ自宅待機ヲ命ズルコト  
 二 振鈴又ハ板木ヲ打鳴ラシテ速ニ警報ノ傳達ニ努ムルコト

三 消防防火器材ノ調整點檢及水利ノ點檢ヲ爲スコト  
 四 部隊ヲ編成シ防火服裝其ノ他裝備ヲ整へ不時ノ出動ニ備フルコト

五 情況ニ依リ團員ヲシテ部内ノ巡邏並火氣取扱場所ノ火防視察等特別警戒ヲ實施スルコト

第九條 學校、工場、事業場等ニシテ火災警報ヲ受理シタルトキハ左ノ各號ニ依リ火災豫防ノ徹底ヲ期スルモノトス

一 宿直員又ハ自衛警備員(責任アル幹部ヲ含ム)ヲ強化スルコト  
 二 所要ニ應ジ巡視夜警ヲ強化スルコト

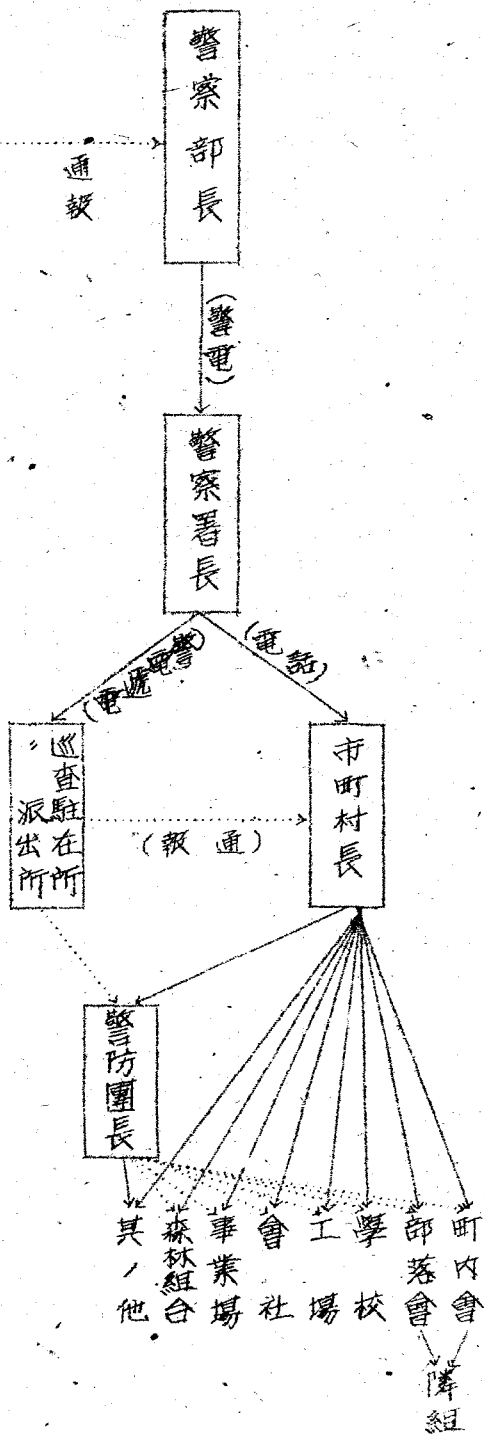
三 大工場、事業場等ニ於テハ必要ニ應ジ見張員ヲ配置スルコト

三 水槽、鹽、バケツ、火叩、消火器消防ポンプ消火

別表

火災警報傳達系統

(電話又ハ口頭回覽板) 揭示ニ依ル



別候所

通報

警察部長

警察署長

市町村長

巡查派出所

警防團長

町内會  
 町民會  
 學  
 工  
 會社  
 事業場  
 森林組合  
 其他

降組

別記様式

(六〇種以上)

(上以米一)

# 火災警報

赤地ニ白文字

## 告示

### 鳥取縣告示第二號

昭和十二年海軍省令第十號ニ依リ昭和二十年度前期甲種飛行豫科練習生左ノ通徴募セララル

昭和二十年一月十二日

鳥取縣知事 武 島 一 義

### 第一 志願者ノ資格

#### (一) 年齢

計算期日	年齢	生年	月	日
昭和二十年十二月一日現在	二十五歳以上 二十歳未満	自大正十四年十二月三日 至昭和五年十二月一日		

- 四 他防火器材及水利ヲ準備點檢スルコト
- 四 無用ノ火氣ヲ一切消滅シ必要ナル火氣ト雖モ最小限ニ止メ火氣使用中ハ嚴重監視スルコト
- 五 作業終了時就寝前ニ火源ヲ檢査シ不必要ノ火氣ヲ消滅スルコト

- 六 火弄火ノ禁止看視特ニ屋外ノ焚火ヲ嚴禁スルコト
- 七 火氣ノ後始末及取灰ノ始末ヲ嚴ニスルコト
- 第十條 隣組家庭ニシテ火災警報ヲ受理シタルトキハ前條第二號乃至第七號ニ準シ火災豫防ニ努ムルモノトス

(二) 學歷 制限ナシ

(三) 學力 中學校第二學年終了程度トス

第二 志願ノ手續

志願者ハ別紙様式ニ依リ志願書ヲ昭和二十年一月二十二日迄ニ到達スル如ク所屬學校長(現ニ在學セザル者ニ在リテハ最終學校長)經由知事ニ提出スベシ

但國民學校、青年學校ヨリスル志願者ノ志願書ニ在リテハ前項ニ依ルノ外更ニ所轄市長、地方事務所長ヲ經由スベシ

第三 徵募検査

検査場	検査期日	検査項目	志願者出頭範圍	記事
鳥取市吉方	昭和二十年一月二十六日	種別試験科目	鳥取第一中學校 其ノ他(鳥取市 岩美郡)	上記區分ニ依リ關係學校在
日進國民學校	同 二十七日	身	鳥取第二中學校 鳥取第一工業學校 智頭農林學校 其ノ他(八頭郡)	學生並出
米子市博勞町	同 三十一日	體	鳥取商業學校 鳥取第二工業學校 倉吉商業學校 倉吉工業學校 倉吉農學校 其ノ他(氣高郡)	身者出頭スルモノ
鳥取縣立米子工業學校	昭和二十年二月一日	査	倉吉中學校 其ノ他(東伯郡)	トス
東伯郡上井町鳥取縣河北農業學校	昭和二十年二月三日	學力 數學 物理 國語	米子工業學校 米子農工學校 日對森林學校 其ノ他(米子市)	
			境中學校 育英中學校 養良農學校 其ノ他(日野郡)	
			米子中學校 其ノ他(西伯郡)	
			右(鳥取米子共)受檢者一同	

備

一 身体検査

イ 検査開始ハ午前八時トス

ロ 志願者ハ検査開始時刻十五分前迄ニ検査場ニ參集スベシ

二 學力試験

試験開始ハ午前九時三十分トス

三 口答試験ハ身体検査當日行フモノトス

第四 受檢者ノ注意

- イ 中等學校學業證明書又ハ國民學校初等科六年以上ノ通信簿及青年學校手帳國民体力検査手帳ヲ持參スベシ
- ロ 晝食鉛筆ナイフ消ゴムヲ携帯スベシ
- ハ 自己ノ被服所持品等整頓ノ爲風呂敷ヲ用意スベシ
- ニ 前日必ズ入浴シ身体ヲ清潔ニナシ置クベシ

海軍甲種飛行豫科練習生志願書

本籍地 縣 郡(市) 町(村) 大字番地

現居住地 縣 郡(市) 町(村) 大字番地(何某方)

戸主トノ續柄何某何々

氏 (右欄ニ振假名ヲ附ス) 名

年月日生

一 修學程度(何立何中學校第何學年在學中若ハ修了了又ハ國民學校高等科修了)

一 現職業

一 現居住地ニ移轉年月 昭和 年 月 (志願書提出前六ヶ月以内ニ移轉シタル者ノミ記入ス)

右甲種飛行豫科練習生ヲ志願致度此段出頭候也

昭和 年 月 日

本人 氏 名印

親權者又ハ後見人 氏 名印

現居住地 縣 郡(市) 町(村) 大字番地

◇鳥取縣告示第八號

家者商免許試験左ノ通施行ス 免許試験ヲ受ケントスル者ハ一月三十日迄ニ縣廳ニ到着スル様願書ヲ差出スベシ











00718

住所及開業地 鳥取縣八頭郡智頭町大字芦津二七二番地ノ一

昭和十九年十二月二十日 第九二六號 登錄

### 徵兵告示

#### 徵兵告示第十號

昭和二十年徵兵署開設日割及場所左ノ通定ム

昭和二十年一月十二日

鳥取縣岩美地方事務所長	西尾愛治
鳥取縣八頭地方事務所長	釜江久次
鳥取縣氣高地方事務所長	中村龜太郎
鳥取縣東伯地方事務所長	椿友太郎
鳥取縣西伯地方事務所長	西垣史郎
鳥取縣日野地方事務所長	野口憲春
鳥取市市長	吉村哲三
鳥子市長	齋藤干支

#### 徵兵検査ノ場所並日割

00719

徵兵署 検査月日 検査ヲ受クベキ範圍

日野郡根雨町

一月十九日

大宮村 山上村 福榮村 二部村 石見村 溝口町 米澤村

根雨國民學校

一月二十日

阿毘村 多里村 日光村 日野上村 八鄉村 根雨町 黒坂町 神奈川村 江尾村

米子市

一月二十三日

逢坂村 光徳村 御來屋町 名和村 庄内村 入山村 所子村

啓成國民學校

一月二十四日

高鷲村 宇田川村 淀江町 大和村 日吉津村 巖村 大高村

米子市

一月二十五日

春日村 縣村 大幡村 幡郷村 五千石村 尙徳村 手間村

啓成國民學校

一月二十六日

賀野村 長田村 上長田村 法勝寺村 大國村 天津村 成實村

米子市

一月二十七日

夜見村 富益村 和田村

啓成國民學校

一月三十一日

境町 外江村 渡村 崎津村 彦名村

米子市

二月一日

啓成 住吉 加茂 福生 福米 各校區

啓成國民學校

二月二日

明道 義方 就將 各校區

鳥取市

二月四日

車尾校區 前年度終結未済者 令七占願者 入寄留者

鳥取市

二月五日

前年度終結未済者 久松 修立 各校區

鳥取市

二月六日

醇風 遷喬 富桑 各校區

鳥取市

二月七日

日進 美保 中ノ郷 各校區

遷喬國民學校

二月七日

稻葉 賀露 各校區 令七占願者 入寄留者(一部)

小山 七下  
明治貳拾參年拾貳月四日生

00720

東伯郡倉吉町 成徳國民學校	二月 二十四日	西郷村 上井町 長瀬村 淺津村 橋津村 宇野村 酒村	
	二月 二十五日	舍人村 花見村 三徳村 三朝村 旭村 竹田村 小鴨村	
	二月 二十六日	倉吉町 小鹿村	
	二月 二十七日	矢送村 南谷村 山守村 北谷村 高城村 社村	
	二月 二十八日	灘手村 下北條村 中北條村 上北條村 大誠村 榮村	
	三月 一日	由良町 浦安町 下郷村 上郷村 八橋町	
	三月 二日	古布庄村 以西村 成美村 安山村 下中山村 上中山村 赤碕町	
	三月 五日	湖山村 松保村 千代水村 大正村 吉岡村 大郷村 末恒村	
	八頭郡賀茂村 賀茂國民學校	二月 十七日	西郷村 國中村 船岡村 大伊村 國英村 河原町 八上村
		二月 十八日	散岐村 大村 用瀬町 佐治村 社村 山郷村 大御門村
二月 十九日		智頭町 安部村 丹比村	
二月 二十日		八東村 若櫻町 池田村 上私都村 中私都村 下私都村	
二月 十四日		倉田村 面影村 津ノ井村 入寄留者	
二月 十三日		米里村 宇倍野村 成器村 大茅村 福部村 大岩村	
二月 十二日		本庄村 小田村 網代村 浦富町 田後村 東村 岩井町 蒲生村	
二月 八日		入寄留者(大部)	

00721

注意

一 集合及身体検査開始時刻ハ左ノ通

集	合	身体検査開始
七時四十分	八時	

二 整理徴兵署ハ之ヲ開設セス  
 三 該當市町村兵事係ハ徴兵署ニ出頭シ之ガ事務ノ連絡ニ當ルベシ

氣高郡寶木村 寶木國民學校	六日	神戸村 大和村 美穂村 東郷村 豊實村 明治村 寶木村
	七日	酒津村 瑞穂村 正條村 鹿野町 勝谷村 逢坂村 小鷲河村 日置村 日置谷村 青谷町 中郷村 勝部村